

銚田高
二

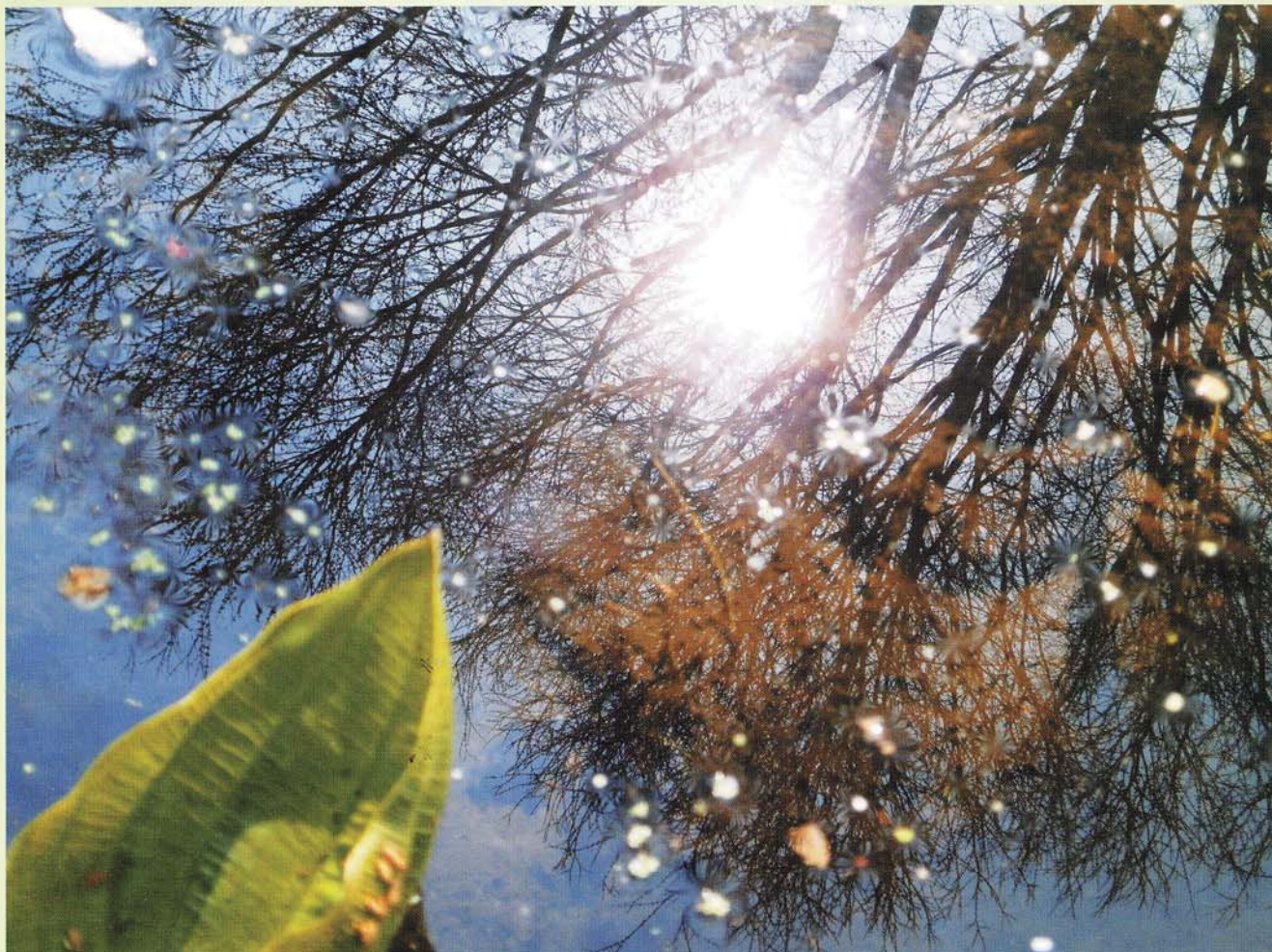
平成 27 年度

PTA会報

茨城県立銚田第二高等学校
〒311-1517
茨城県銚田市銚田1158
TEL:0291-33-2171
FAX:0291-33-6093
URL:koho@hokota2-hibk.ed.jp

第32号

平成28年3月1日発行



茨城県高等学校総合文化祭美術展覧会 優秀賞「水底の森と一葉船」 2年 斉藤朱里（写真部）

福祉

自然科学

人文科学

銚田二高 総合学科

校訓

誠実・勤勉・協和

流通経営

情報メディア

生活科学



「大志をもって 未来を生きよう」

PTA会長 本澤 徹

会員の皆様には日頃から本校のPTA運営、教育環境等整備に格別なご協力賜りますことを深く感謝申し上げます。本校創立90周年事業が平沼会長や関係者のもと盛會に挙行されました事、感謝と御礼を申し上げます。その後の総会に於いて第4代鉦田第二高等学校のPTA会長として私をご推挙されました事、その重責に身が引き締まる思いであります。今後ともよろしくお願いいたします。

「光陰矢の如し」で、創立100周年に向けスタートしております。本校の変遷は鉦田の歴史であります。子女子教育の女学校から男女共学となり、総合学科改編後11年を経て鹿行・県東地域の教育の模範校として先鞭を奮ってきました。

今、世界・国内の出来事が新聞・TV・SNS等から瞬時に、時空を超えて飛び込んできます。国内では、人口減少、消滅都市、公共交通の存続、1億総活躍社会、非正規雇用、地震対策、建築偽装、異常気象、被災地復興、高齢化社会、消費税、いじめ、学校の統廃合、貧困教育、食糧問題、TPP、安全保障、米軍基地移転等、書き出せば止まらないほどの問題が山積しています。世界に目を向ければ複雑多岐にわたり問題山積で、地球は正に悩める星であります。

私たちは自分の手で、自分の力で、自分の考えで解決できる問題があるだろうか。私自身も、自分一人で解決できるものではありません。しかし、この山積した問題にいち早く気づき、興味・関心を持った問題により深く真剣に取り組んでいくことが大事なことであります。今、学んでいる生徒の皆様が、自分の目標課題に進んで、世界の多くの仲間たちと共に、問題を解決するキーマンとして活躍していただきたいと思うのであります。悩める星の未来は生徒の皆様の双肩に掛かっているのですから。

本校教育は、より時代を先取りしたものでなければなりません。100周年へ向かって、更なる進化と発展を期待したいと思います。それには、生徒自身の気づきと努力そのものでありますが、生徒の能力を引き出す先生方の情熱も必要であります。加えて、体育後援会、教育振興会、そして桜芳会の皆様のご指導ご支援を期待するものであります。

結びに本校のますますの飛躍と関係各位のご健勝、生徒各位のご活躍をご祈念し挨拶といたします。



新たな ステージに向けて

校長 羽成 邦男

PTA会員の皆様には、日頃より本校教育の充実発展のためにご支援、ご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

本校は、昨年度、創立90周年記念式典を盛大に開催し成功裏に終了することができました。会員の皆様方のご協力に対しまして、改めて御礼申し上げます。今年度は、創立100周年に向けてスタートの年になります。これまでの良き伝統を引継ぎ、さらなる発展のために全力で学校運営に取り組んで行きたいと思っております。

さて、今年度も生徒達が、様々な分野にチャレンジし素晴らしい成績を残してくれました。運動部では、ソフトテニス部が昨年に引き続き、関東大会出場を果たすとともに、6月に北海道で開催された協会主催の全国大会にも出場しました。また、弓道部が9月に明治神宮で行われた関東大会に出場しました。結果は、上位入賞することはできませんでしたが、生徒は大きな自信になったことと思います。新人大会では、女子バドミントン部が県大会でシード校を破りベスト4に入りました。来年度の活躍を期待しているところです。

文化部では、生物部が茨城県高文連自然科学部門研究発表会の生物分野で最優秀賞を獲得し、来年7月に広島で行われる全国大会へ出場することになっております。写真部も茨城県総合文化祭において、最優秀賞を受賞し全国総文祭に出展することが決定しております。今年度は、1年生の部活動加入率が大幅にアップしたため、運動部、文化部ともこれまで以上に活発な活動を展開しています。

また、部活動以外でも、図書委員の生徒が愛読書の書評を語る「ビブリオバトル」において、県東地区で優勝したことがきっかけとなり、9月に神栖市の矢田部小学校との交流学习を行いました。このことが茨城新聞や毎日新聞に大きく報道されました。

さらに、第29回全国商業高等学校英語スピーチコンテスト茨城県大会に2年生の女子生徒が出場し、見事優勝することができました。1月に東京で行われた全国大会でも、茨城県代表として誇りを持ち、自分の意見を堂々と主張することができました。また、茨城県高等学校秋季弁論大会に出場した生徒も優秀賞を獲得しました。

生徒達が、自分の可能性にチャレンジし、前進しようとしている姿勢は、頼もしく素晴らしいことです。私達、教職員も生徒達を力強く応援し、支援していきたいと考えております。

進路においては、国立大学に3名合格するとともに、大学・短大、専門学校等にも多くの合格者を出すことができました。また、就職を希望する生徒も、自分の希望する企業に合格することができました。

このような生徒の活躍は、本校の誇りであり、100周年に向けて、良いスタートを切ることができたものと考えております。今後も生徒・家庭・学校が一体となり、地域に信頼される学校として、魅力ある学校づくりを目指して行きます。

今後とも、会員の皆様方には、ご支援ご協力いただきますようお願い申し上げます。



PTA役員の任命を受けて

PTA副会長 本澤 透

PTA役員として副会長に任命され3年が過ぎようとしています。平沼前PTA会長や本澤PTA会長には大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。また、三団体役員の皆様、諸先生方、会員の皆様、地域の皆様に支えていただきながら役員を務めることができました。心より感謝申し上げます。

この3年間で各種のPTA行事に参加させていただきました。今年度は県東地区高等学校PTA指導者研修会での発表や三者懇談会での司会など勉強になった1年でした。

鉾田二高は環境も整い、さまざまな教育活動にも取り組んでいます。生徒たちが充実した学校生活を送れるよい学校です。鉾田二高をよりよくするためにも会員の皆様にはご支援、ご協力よろしくお願いいたします。



PTA活動を通して

PTA副会長 伊藤 徹也

PTA副会長に任命されて2年が経とうとしています。会員の皆様、役員の皆様、諸先生方に支えていただきながら、楽しくPTA活動をさせてもらっています。多くの研修会に参加させていただき、自分にとってもよい経験となりました。今後も積極的に参加していきたいと思っています。また、学校行事としては、登校指導にも参加させていただきました。生徒たちの明るい挨拶や生き生きした表情を見て、私たち大人も元気をもらうことができました。さらに、三者懇談会では生徒たちの素直な意見を聴くことができ、改めて子どもたちへの接し方を考えさせられました。

今後も皆様方のご協力をいただきながら、鉾田二高のさらなる発展のためにPTA活動が続けていきたいと思っておりますので、ご支援をよろしくお願いいたします。



PTA理事 山口 政文

三者懇談会に初めて参加させていただきました。この三者懇談会は、保護者、生徒、教職員の三者が意見の交換を通して相互理解を深め、より良い学校づくりを目的に毎年開催され、今年度で第9回になるとのことでした。

今年度のテーマは、「スマホの使い方について」でした。スマートフォンは大人から子どもまで、誰でも簡単に利用できる多機能携帯電話であり、現代社会においては非常に便利なものです。その反面、ネット依存症、いじめ、見知らぬ人との出会い、生活の乱れの要因とも言われ社会問題の一つともなっていることから、今回のテーマは出席者全員が改めて考える良い機会になったと思います。今回出席したほぼ全員の生徒は、家庭内のスマホ利用について「親から注意をされたことがない」と答えていました。しかし、世間では出会い系サイト等を利用して犯罪に巻き込まれたりするケース、他人を中傷する書き込みによりトラブルになったケース、料金未納の架空請求など、数多くの問題があるのも事実です。

懇談会を終えて、鉾田二高の生徒一人ひとりが、迷惑メールを始めとするネット上に潜んだ脅威などについて考えながらスマホを利用していることが分かり、保護者として安心したところです。懇談会で出された意見について検討を加え、「よりよい学校になってくれたら」と願っています。保護者の皆さんも是非一度お子さんとスマホの使い方について話し合いをしていただけたらと思っています。

三者懇談会に参加して

保護者・生徒の生の声を聞きました

生徒会長 2の1 菅谷 紗希

11月27日に保護者の方・先生方・各クラスの代表と生徒会での三者懇談会が開かれました。三者懇談会は事前にアンケートを取り「スマホ・家庭のルールづくり」というテーマで、スマホの使い方について話し合いました。アンケートの結果、平日・休日ともに利用時間が3時間以上の生徒が多くいました。しかし、実際は時間配分をきちんと行っていてスマホの管理はそれぞれできていることがわかりました。また、家庭や学校でのスマホの使い方やSNS上でトラブルや犯罪に巻き込まれないための対策についての意見が出されました。

今回の三者懇談会で、それぞれが意見を交換し合うよい機会となり、自分たちがスマホの使い方を見直すきっかけになったと思います。誰もがマナーを守り、より快適にスマホを使用できたらよいと思いました。



鉾田二高PTA会長を10年務め、本校の発展にご尽力いただいた平沼政義氏が、全国高等学校PTA全国大会に於いて表彰されました。

PTA行事

4月	・三団体監査 ・三団体役員会	10月	・四団体研修旅行（長野方面） ・後期生徒指導委員会
5月	・三団体総会 ・県高P連総会	11月	・PTA登校指導 ・マナーアップキャンペーン
6月	・前期生徒指導委員会 ・PTA登校指導		・県東地区高P連指導者研修会 ・三者懇談会
7月	・関東高P連茨城大会	1月	・四団体役員会
8月	・全国高P連岩手大会		・生徒指導中央大会
9月	・県東地区高P連生徒指導委員研修会	2月	・PTA会報紙発行

こんな行事がありました！

体育祭

10月23日、爽やかな秋晴れの日に第42回体育祭が開催されました。午前の部は、大縄跳び、綱引き、二人三脚リレー、棒運びリレー、ムカデリレー、障害物競走が行われました。午後の部は、部活対抗リレー、騎馬戦、棒引き、分団対抗リレー、背中渡り競走が行われました。各クラスを縦割りした分団対抗で得点を競い合い、全種目で熱い戦いが繰り広げられました。中でも盛り上がったのは、クラス全員で挑む背中渡り競争でした。

見事、総合優勝を収めたのは緑分団（1年1組・2年1組・3年1組）、2位は桃分団（4組）、3位は橙分団（7組）でしたが、どの分団も力を合わせて競技に取り組んでいました。



修学旅行

12月13日（土）～16日（火）の3泊4日で本校2年次生が沖縄へ修学旅行に行ってきました。1日目は、平和学習を行い、2日目は、クラス別研修を行いました。3日目、美ら海水族館を見学し、伊江島にて民泊体験をしました。そして4日目、お世話になった民泊先の家族と別れ、帰路につきました。日本で唯一の地上戦が行われた沖縄の歴史、自然や文化にふれて充実した4日間を過ごすことができました。

修学旅行に参加して 2の7 齊藤 朱里

沖縄に行った修学旅行で、心に残っていることが二つあります。一つ目は、平和学習です。ひめゆりの塔や実際に使われていたガマへ行き、「戦争は二度と繰り返してはいけない」と強く思いました。二つ目は、民泊です。最初はとても不安でしたが、民泊先の方々はとても優しく、まるで自分の家族のように接してくださいました。とても楽しく、実り多き修学旅行での経験を今後の生活にも生かしていきたいと思います。



中学生学校説明会

8月4日・5日に中学生を対象とした学校説明会を実施しました。2日間で680名を超える中学生とその保護者が来校し、校舎内や部活動を見学しました。

中学生の皆さんは、学校の説明や部活動の説明を熱心に聞いていました。



英会話宿泊学習プログラム

語学研修に参加して 1の7 齊藤 亮太

今回の語学研修において、私たちはさまざまな経験をしてきました。それらは全て、真新しく刺激的なものでした。講師の先生方は気さくな方ばかりで、授業の際には楽しく有効的な学習ができたと感じています。また、国内とは思えないような趣のある施設は、まるで夢のような場所でした。今後、このような機会をたくさんの人に勧めていきたいと考えています。この貴重な経験を糧にして、これからも励んでいきたいです。

1月4日（月）～6日（水）の2泊3日で本校1年次生10名、2年次生11名の計21名が福島県にある「ブリティッシュヒルズ」で語学研修を行いました。

